

セロロイイズ

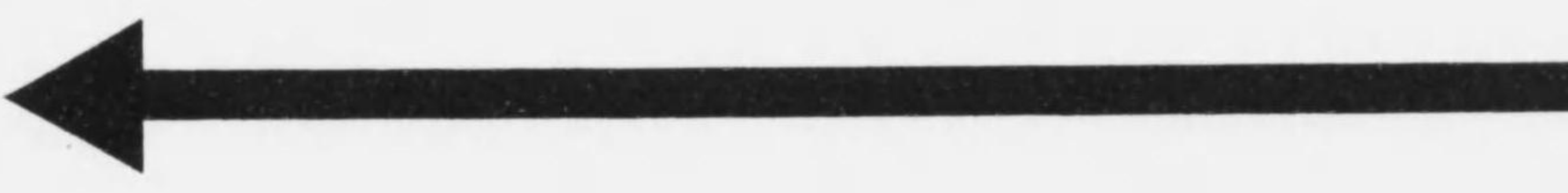
特 252

587

34
12



始



頁252
587

目次

發行所寄贈本

發行について……………(一)

セルロイドに關する不當の恐怖に就て……………(三)

東京帝國大學工學部教授 工學博士 厚木勝基氏

セルロイドと其の安全性……………(六)

東京帝國大學工學部教授 西松唯一氏

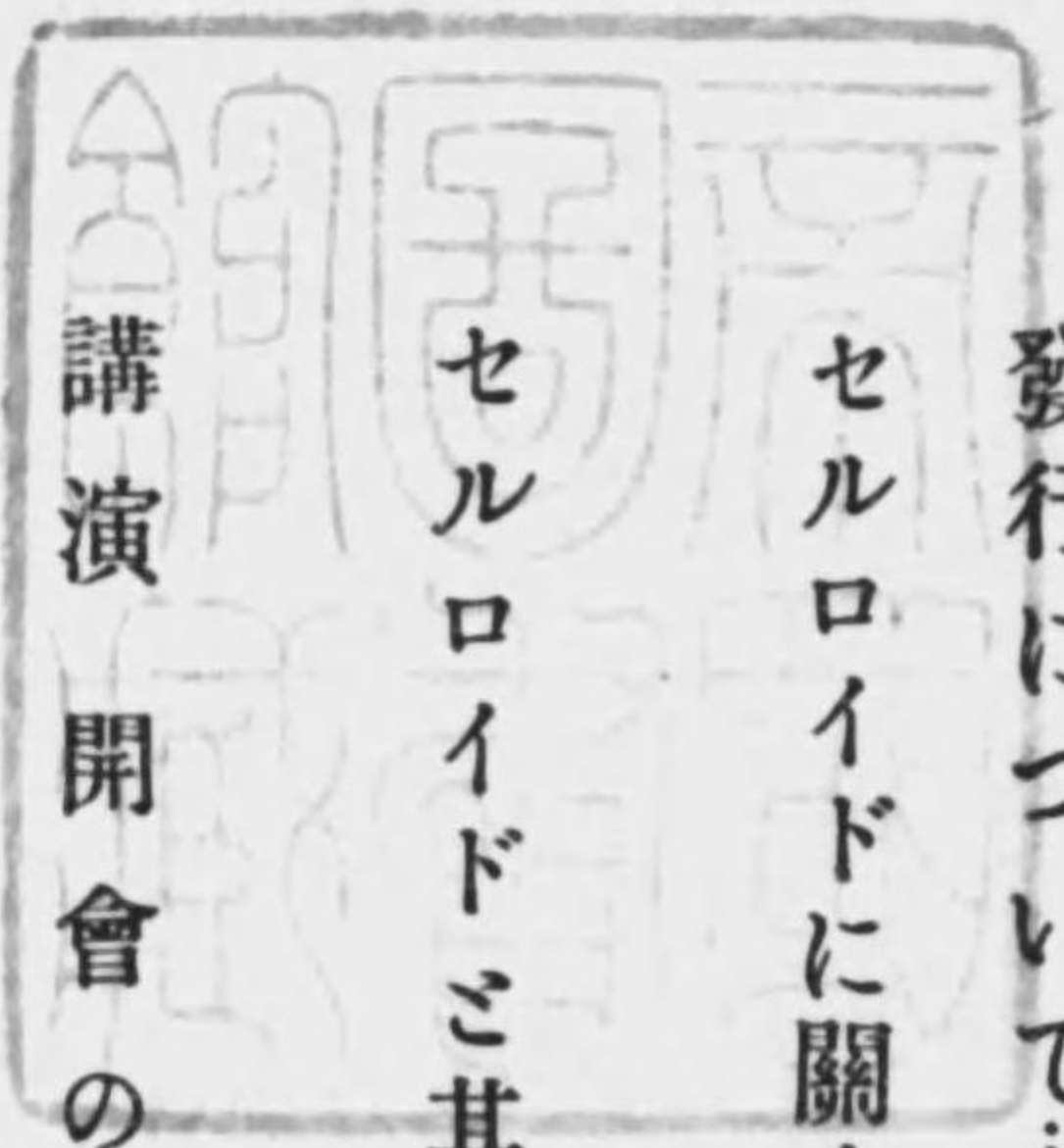
講演 開會の辭……………(八)

講演 セルロイドに就て……………(10)

早稻田大學理工科教授 小栗捨藏氏

實 驗……………(三)

工學士 北島弘藏氏……………(三)



講演 閉會の辭……………(三)

附

聲明 書 (昭和七年十二月十七日)……………(三)

失火原因發表 (昭和七年十二月二十日)……………(三)

東京大学図書

發行に就いて

キュービーは、私共が手しほにかけて育て上げた可愛い子供であります、内地は勿論世界到處所に活動して、今では日本の純國産を誇る一つばし働き盛りの、愛嬌兒であります。

先達て世に誤られまして、不良少年の放火僻でもあるかの如く宣傳せられ、且つ健康上からも、爆發と云ふ危険性の保菌者でもある如く、キュービーに觸はるのも危険いと誤つた悪宣傳をせられました事は、私共育ての親の身としましては、之れ程残念な事は御座りません。

キュービーは、決して不良少年でないどころか、立派に御國の爲めに献身的働きをして居ります、此の立派な少年の前途の爲めに、其の冤をそぐ事は、邦家の爲め私共の責任であります、其の純眞な性質を充分に御諒解していただき度いと考へます。

就きまして、茲に早稲田大學理工科教授小栗捨藏先生の御講演を上梓するに當りまして、東京帝大の權威たる、厚木、西松兩教授の御讃辭を得まして、巻頭に掲載する事を得ましたのは

本事業にとり、誠に光榮とし、意を強うする次第であります。

昭和八年一月

二

東京セルロイド聯合會

東京セルロイド同業組合
東京輸出セルロイド玩具工業組合
東京セルロイド生地協會
東京セルロイド製品協會
大東京セルロイド火災豫防安全聯合會
東京輸出玩具問屋協會

セルロイドに關する不當の恐怖に就て

セルロイドに點火すれば、セルロイドは勢よく燃焼する。セルロイドの主成分である硝化綿は、燃焼を支えるのに必要な酸素の一部を自ら擔つて居るので、セルロイドの燃焼は所謂自然的である。而してセルロイドの燃焼速度は比較的早いので、間誤々々して居る間に燃え擴がる。燃焼性であり、燃焼速度の比較的早い事は、セルロイドの性質で、之れを否定する事は出來ない。

併し燃焼性であり、燃焼速度が比較的早いと云ふ事を以て、セルロイドを火事の卵のやうに考へて恐れるのは不當である。セルロイドはアルコール、エーテル、ガソリンの如く、離れた場所の火を引いて發火するやうな事はない。火に觸れるか、又は攝氏一八〇度以上の温度に相當時間曝露されなければ發火するものではない。故にセルロイドの發火を防ぐ方法は簡單である。セルロイドをして火に觸れしめず又過熱しなければよいのである。之れだけの注意は、セルロイドに限らず、紙、布其他多くの有機性商品に對しては當然拂はれねばならぬものである

三

併し誰しも之等の注意は拂つてゐる。

唯併し、不幸にして、セルロイドが火に觸れて發火した場合には、迅速に適當なる處置を取らないと、時に或は大事を惹起するに至るかも知れない。其の量の極めて少い時には、迅速に燃え去つて、他に延焼せずに消えて了ふ。併し其の量の多い時には、點火した部分に、強力の水勢を與へるとか、砂を覆ひ被ぶせるとか、布等で叩き伏せるとかして、火焰を鎮壓するを要する。或は點火してゐる部分を取つて、廣場へ放り出して、焰を叩き消すも良い。

セルロイドは加工材料として、比類なき特長を有して居る。現在の所では、セルロイドに代るべき適當なるものがない。セルロイドの玩具を禁止的に排斥して見たところで、之れに代はるべきものが無い以上は、セルロイド玩具は決して亡びるものではない。セルロイド玩具製造業者と、セルロイド玩具販賣業者とは互に反目又は排他する事なく、セルロイドに就いて充分研究し、セルロイド玩具の使用者に、徒らに恐怖の念を抱かせぬやうにする必要があると思ふ。

小栗君は其の講演に於て、セルロイドの性質を分りよく述べてゐる、之れに依てセルロイド

が受けてゐる不當の非難は消散する事と考へる。

昭和八年一月

東京帝國大學工學部應用化學科

工學博士 厚 木 勝 基

セルロイドと其の安全性

六

舊臘白木屋に於いて、クリスマスツリーの豆電燈のコードに巻き附けた金モールが、絶縁の不完全から短絡して、赤熱せられ、樹上の雪綿に點火して火災となり、運悪く近くに陳列せられてあつたセルロイド玩具に延焼して、火勢を強め段々と燃え易い百貨に移り、四階以上を焼き盡くし、人命、財産を少からず損傷した惨劇の爲めに、盲目的にセルロイドを恐れるに至つた様である。然し燃え易い物は總て絶対に排斥すると云へば、夫れ迄であるが、家庭等に於いて、セルロイドより燃え易く、より危険なものは澤山ある。揮發油、石油、瓦斯等は學術的には引火し易く注意を要するが、人々が其取扱方を善く心得てゐるから、左程問題視せられぬ。私の取扱つてゐる火薬と云へば、子供でもあぶない恐いものと知つて居る。然るに大學に於て化學教室は一度、應用化學教室は二度、醫化學教室は大正十二年の大震災の節、火を發し、大學燒盡の原因をなした。平常普通品として、問題にせられなかつたものから、發火又は之れに引火して火災となつたものである。平生から危険視、蛇蝎視さるゝ火薬學教室に於いては、

一度も火災を起した事はない。其要は善く之れを了解し注意してあるからである。セルロイドに代る便利な低廉なものがあれば宜しいが、其れもないのに、唯だ盲目的に恐れて製造業者を困め使用者に不便を與ふることは、自他共に不利益である。早大の小栗教授世間の誤解をとく爲めに、御講演せられたものを拜讀し、感を深くし、拙文を顧みず感想を書く。

昭和八年一月

東京帝國大學工學部

教授 西松 唯一

昭和七年十二月二十六日東京會館に於ける早大教授小栗捨藏先生の御講演の次第を左に記載致します。

開 會 の 辞

東京セルロイド聯合會會長
東京セルロイド同業組合組長

寺 本 圭 助

歳末殊に御多用の折柄、御差繰り下さいまして、御來駕を得ました事を、誠に有り難く御禮を申し上げます、偕而去る本月十六日に於ける、白木屋百貨店の火災は、慘禍誠に重大で、衷心

お氣の毒に存する次第であります。

然るところ火災原因に就きまして、セルロイド製品に對し、非常に誤られた説が傳へられ、且つ實質以上にセルロイドの危険性が誇張され、世間の誤解を招いて居り、甚だ遺憾のしだいと存じて居ります、これに就いて私共の當業者の側で、何とか辯明ヶ間しいことを申上まするのは、動もすれば我田引水の説と同一視される慮れもありますので、茲に斯界の權威であられます早稲田大學教授小栗先生を煩しまして、御講演をお願い申上ることに相成つたので御座います、何卒御清聽の程をお願い申上ます。

セルロイドに就て

早稲田大學 教授 小栗捨藏氏講演

實質以上の恐怖

私は只今御紹介に預りました、小栗でございます、今晚はセルロイド同業組合の御申出によりまして、極通俗的にセルロイドの性質等に就てお話しいたし度いと思ひます。

過日白木屋の火災以來、一般民衆が實質以上に恐怖の眼を以て、セルロイドを見るやうになつた傾があるのでありますが、セルロイド以外にも危険なものは幾らもあるのであります、電燈が今日のやうに普及しない以前には、燈火用として、吾々は石油を用ひてゐたのでございます、この石油の危険なことは到底セルロイドとは比較にならないのでありますが、しかし石油が危険だからと云つて燈りをつけるのを廢したり、種油や、蠟燭の昔にかへつたと云ふ例を聞

かないのでございます。

重要國産品

すべて物の性質をよく辨へることによつて、或程度の危険なものでも、よく善用し得るのであります、況や最近のセルロイドの如く、技術の進歩に依て漸次安定性を増加しつゝあるものにおいて、徒に恐怖に捉はるゝことなく、其性質を善く理解し、其長所を大いに利用すべきではありますまいか、殊にセルロイドの製造は重要な純國産工業である關係上、國家的見地から此工業を助長する必要を感ずるのであります。

セルロイドの濫觴

セルロイドの歴史を見れば、一八六五年にアレキサンダーパークスと云ふ人が、硝酸纖維素から角質或はゴムの類似品が得られると云ふことを認めたのが濫觴であります、その後一八六九年に、スビルと云ふ人が、硝酸纖維素を樟腦の酒精溶液で處理する時に、膠質の物質を得ると云ふ有名な記録を残して居ます、之れと時を同じくして、米國人のハイアットと云ふ人が

現はれ、兄弟で前者とは全く別個に研究を積み、今日のセルロイドと、略同じ物を造ることに成功して、遂に會社を設立して、球撞きの球の製作に従事したのであります、其後獨逸、英國佛國に於てもセルロイドを製造する工場が建設されるやうになりました。

日本の創始

わが日本に於きましては、明治四十一年から二年に至つて、始めて網干と堺に二つの會社が出来たのであります、それが今の大日本セルロイド會社の前身なのであります。

セルロイドと樟腦

さてセルロイドとは、どんなものであるかと云ふと、硝酸纖維素（一名硝化綿と云はれて居りますが）と、樟腦が溶け合つて出来たものであります、その原料に就いて申しますと、第一に「樟腦」であります、天然の樟腦は、我國の本土及臺灣が、世界に於ける最も重要な産地でありまして、而も樟腦の製造技術及機械的設備は、我國人の獨創になるものでありまして、純粹の國産工業であります。

其の生産高を擧ぐる前に工場を見ますと、左表の通りであります。

樟腦製造工場數

臺灣	7.000	宮崎	208
鹿兒島	1.000	福岡	141
熊本	227	其他	733
計			9.309

樟腦生産高表

	樟腦 千斤	樟腦油 千斤	割 内地	合 計
大正元年	5.106	7.073	21%	79%
大正3年	5.866	8.388	21%	79%
大正5年	6.517	11.010	26%	74%
大正7年	2.710	5.592	14%	86%
大正9年	3.004	7.257	25%	75%
大正11年	1.907	7.862	22%	78%
大正13年	3.077	10.623	34%	66%
昭和元年	2.847	11.616	38%	62%

次に「樟腦の利用状態」を見ますと、

セルロイド用	六二%
醫藥化粧品用	一五%
防虫用	一一%
印度焼香用	一〇%
其他	一〇%
計	一〇〇%

となつて居りまして、過半はセルロイドに用ひられてゐるのであります、従つてセルロイド工業の消長は、樟腦の製造業に、延いては大藏省の樟腦販賣高に、直接大なる影響があるのでございます。

硝酸纖維素

「硝酸纖維素」は、綿或は木綿から、所謂硝化作用を経て出来るもので、之れに用ひられる原料は硫酸、硝酸、ポロ、であります、硫酸は硫化鐵から、硝酸は空中窒素から採るものがありますし、ポロはシャツの裁屑やメリヤスの廢物、屑絲其他色々木綿の古ぎれ等で、よろしいのであります、之を其儘使はないで、一先づこれを適當に切つて曹達で煮て、次で漂白し

紙に漉いて、原紙として初て使ふものでありまして、これ等原料は何れも國産品であります。

斯くて、この原紙を、硫酸、硝酸の混酸で處理して、硝化綿とするのであります、この硝化綿は一方に於て、綿火藥の原料とも云はれて居りまして、それがセルロイドにもなるのだから、危険であると直ぐに早合點をする向が多いのであります、同じ硝化綿と云ふ名で呼ばれても是には色々の種類がありまして、セルロイドになるものと、綿火藥になるものとは、危険性に格段の違ひがあるのであります、今硝化綿を窒素含有量によつて區別し、併せて用途を記しますと、

硝酸纖維素種類及用途

硝化度(窒素%)	用途
一	綿火藥用
二	
三	
四	
五	寫眞フィルム、塗料、人絹、擬革用
六	
七	セルロイド用
八	

セルロイドの完成

であります、故に綿火薬の原料は決してセルロイドの原料にはならないのであります。

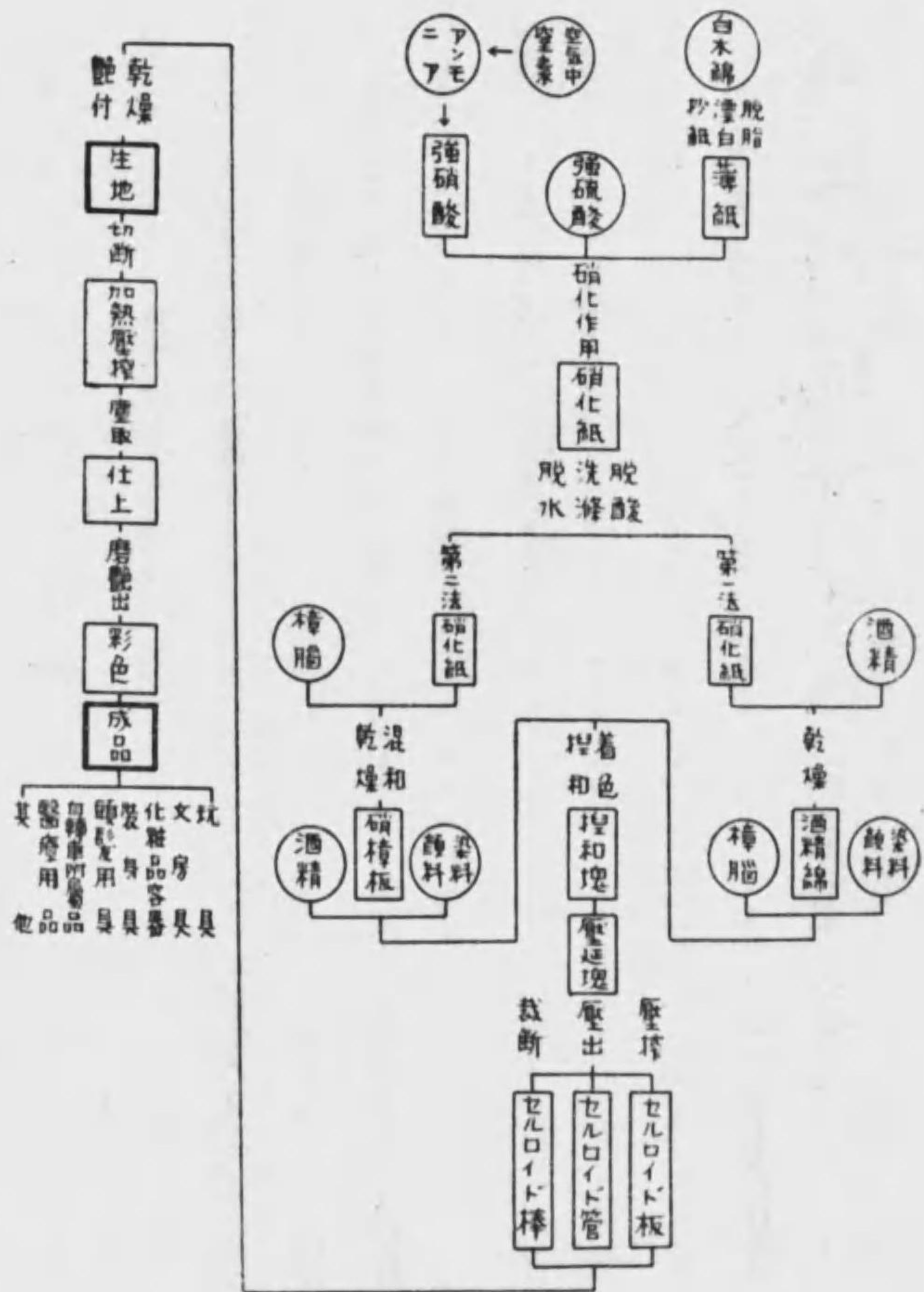
此の硝化綿と樟腦とを混和してセルロイドとするものでありますが、両者は其儘では完全に混和することが出来ませんから、更に酒精を加へてよく捏り合せますと、茲に初めと硝化綿と樟腦とが完全に混和せる物質が出来るのであります、これが則ちセルロイドでありまして、元來は無色透明のものでありますが、これに種々なる色素を加へ所要の形（板、管、棒）に造り出し、乾燥してアルコール分を追ひ出し、セルロイド素地として用ひるのでありまして、硝化纖維素と樟腦との混合割合は左の通りであります。

樟腦	硝化纖維素
二五%	七五%

約三と一との割合であります。

なほ以上お話ししました製造工程、並に加工を表に致しますと次の如くなります。

・ 解圖程工、工加品製ヒ及造製地生・



セルロイドの性質

斯くして出来たセルロイドの性質は、左の通りであります。

- 一、色を着けないセルロイドは、無色透明であります。着色は自由であります。
- 一、室温にては強く弾性に富んでゐます。
- 一、熱を加へればすぐに柔らかくなるから、加工が自由であり、加工して冷却すれば、其形のまま硬化します。

一、色々の溶剤、例へばアセトンとか、アルコールとか、醋酸アミールの如きものに、溶けま
す、此性質を利用して接合や艶出しが行はれます。

一、壓迫や打撃を加へても發火し爆發する恐れはありません。

此の如く無色透明、硬度、弾性及可塑性を併有すると云ふ事は、セルロイドの著しき特徴であ
つて、斯る点に於てセルロイドに比肩し得るものは、他にない様に思はれます。

絶對に引火せず

唯、欠點は分解性と、燃焼性であります。其内分解性はセルロイドの中に適當な安定劑を加
ふる事に依つて防ぐことが出来るのでありますから、問題となる欠點は燃焼性であつて、焰に
觸れる時は可なり迅速に燃焼します。又焰に觸れないでも攝氏百八十度になると發火し燃焼し
ます。曾てセルロイドの製造技術が未熟であつた當時には更に之より低い温度で發火したので
ありますが、技術の向上と共に發火温度は漸次高くなつて來たのであります。

攝氏百八十度と云へば、華氏に直せば約三百六十度となるのであつて、眞夏に日光の直射す
る所でも華氏百度以上如何程でもないものであります。決して家庭に於ける火鉢や暖爐の附近
(火の中は別)に於てあり得る温度ではありません。従つて火鉢の縁へ持つていつたから、ス
トープの傍で弄んだからとて、其爲に發火し燃焼し始めることはあり得ないのであります。

物の燃焼

一體物が燃えるのは、先づ熱に因て液体又は固体が可燃性の瓦斯又は蒸氣に變はり、それが燃えるのが一般であります、エーテル、アルコール、揮發油等が燃え易く危険だと云ふのも、低い温度で斯る蒸氣を生じ、燐寸一本の焰が直に其蒸氣に引火する危険があるからであります、縦令蒸氣にならないでも、石炭の様な可燃性の細かい粉末が空氣の中に澤山浮游して居る場合には、恰も可燃性の蒸氣同様に危険を醸もすことは珍らしくありません。

セルロイドの場合には、決して人間の堪へ得る温度でエーテルやアルコールの様に、可燃性蒸氣を生し引火すると云ふのではないのでありまして、木材や石炭が熱によつて發火し燃焼するのと略同様であります、唯セルロイドは木材や石炭に比べて發火する温度が少しく低いと云ふに過ぎません、今例として數種の物質に就て引火點及發火點を表示して見ます、(但し數字は北島工學士の調査に因る)

燃燒性液体の引火点 (攝氏温度)

石油エーテル 〇度以下
 石油ベンジン、ガソリン 〇―二〇度

テレピン油 三〇―三五度
 木 精 一二度
 酒 精 一三―一八度
 エーテル 零下四〇度
 アセトン 零下二〇度

可燃性物質の發火点 (攝氏温度)

木 材 三〇〇―三六〇度
 石 炭 三三〇度
 該 炭 七〇〇度
 一般有機物 三〇〇―四〇〇度
 セルロイド 一七五―一八〇度

以上

絶対に安全なるものなし

世の中に絶対に安全なるものは殆どないのであります、樺太の山林で雪の降る前から燃えてゐた火が冬中は雪に押へられて沈黙し、雪が消えかゝると、又燃え出すと云ふ事を聞いた事もあります、一八八三年爪哇の附近クラカトハ火山の爆發は有史以來の大爆發と云はれて居りますが、其原因は深處にある水が地熱によつて水蒸氣となり、それが疎通路を失つた爲めであると云はれて居ります、總て物は或環境に置かれれば猛然狂ひ出すのでありますから何物にまれ相當な注意は怠ることは出来ません。

無智による大慘事

また知らないといふことが如何に悲惨事を醸すかと云ふ實例の一つとして、ナトリウムと云ふ金屬が有ります、之は水に出會へば焰を放つて、水と化合する性質を持つて居ます、一九一一年の冬大西洋を航行中の或外國の汽船が、ナトリウムを二噸積載して居つたところ、不幸に

して航行中、暴風雨に遭遇し海水が船内に浸入し、ナトリウムの函も水びたしとなつた結果、函の中のナトリウムが燃え出したのであります、これを見た船長は驚いて船員に命じホースを向けて水を掛け消火に努めたのであります、蓋し船長はナトリウムと云ふものに就いて、何等の智識を持つて居なかつたからであります、其結果はどうであります、ナトリウムは水を得て益々盛に焰を放つので、遂に船長は意を決し二十函に收めた二噸のナトリウムを、總て海中に投棄したのであります、荒れ狂ふ波浪に奔弄されつゝナトリウムは、愈々多量の水を得て爆發し燃焼し、火の子は船に降り注ぐといふことになつたのであります、更に悪い事は其船は牛脂を多量積載して居つたので熱のため其脂が融けて流れ出しそれに火が付くといふ次第で、遂に船は全く火に包まれ、僅に數名のもがボートの破片か何かにつかまつて生残り、助けられてその事實を物語つたとのことでもあります。

これは非常に極端な場合の出來事ではありますが、結局危險の防止は其の物の性質をよく知ることでもあります。

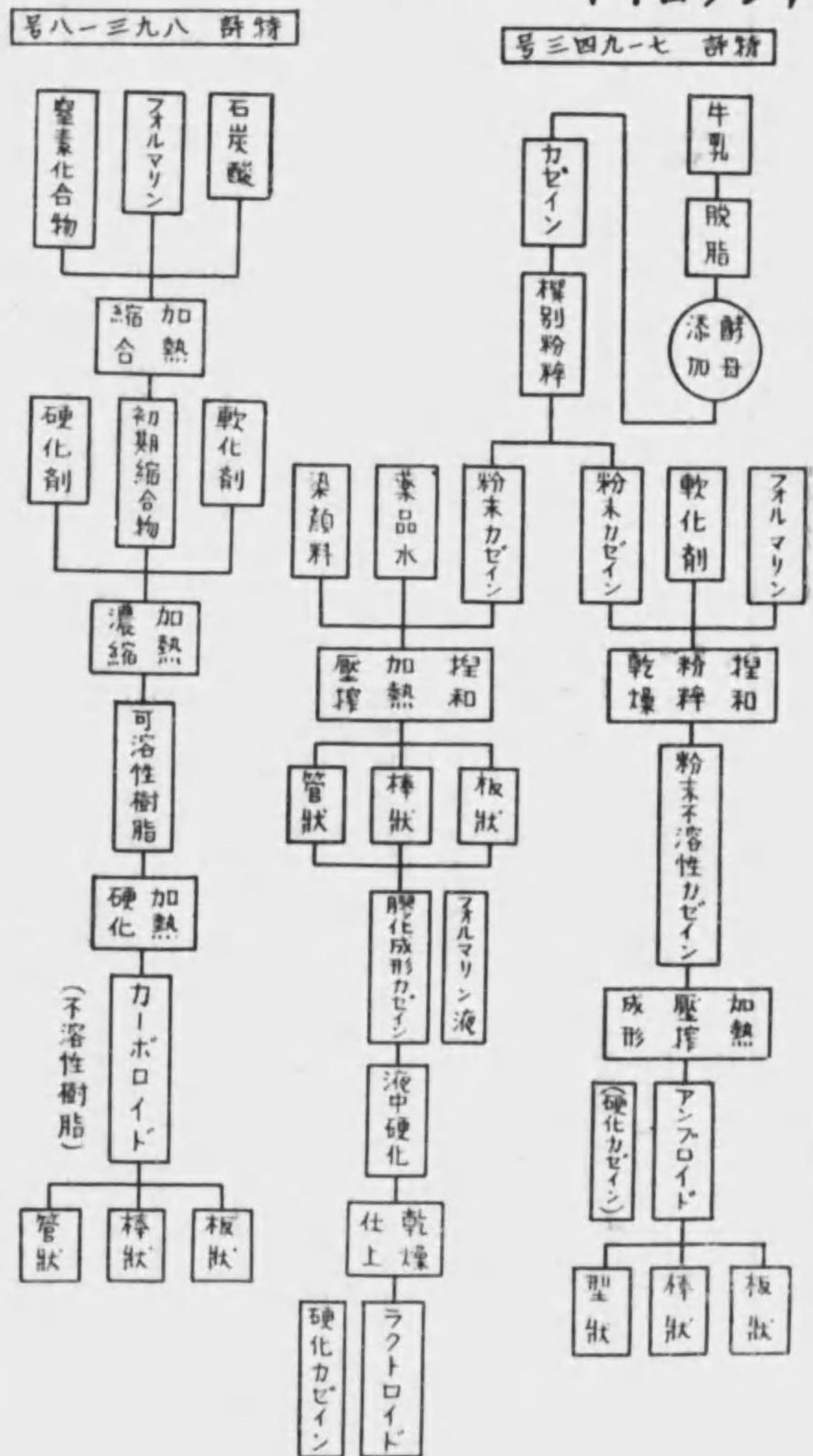
所謂不燃性セルロイド

セルロイドは燃え易くはあるが、決して普通家庭で使はれるアルコールや揮発油ほど危険なものではありません、若しこれを全然燃えないものにする事が出れば、確に一大進歩であります、現在はまだ遺憾ながら、セルロイドの様な善い性質を持ち、而も不燃性といふものは發明されてゐないのであります、然しながら屢々不燃性セルロイドといふものを耳にしますが之は唯比較的燃えるのが遅いといふ程度のものでありまして、寧ろ難燃性と云ふのが、當つてゐるのでありますこの難燃性のもも、セルロイドの有する非常に良い性質を、或程度に犠牲にしなければならぬのと、一面値段が非常に高くつくことの爲めにどうもまだ一般に需要される域に至つてゐないのであります、次に此難燃性のももの數例を表として御目にかける事にいたします。

各種裝飾用グラスチック

原料	製法	形態	歐米ニ於ケル商品名	我國ニ於ケル商品名
カゼイン角質物 (硬化カゼイン)	(一) 濕式法製品	生地	ガラリス(獨) エリノイド(英・米) ゾーリテ(伊) セカリツト(佛)	ラクトロイド
	(二) 乾式法製品	粉末	クロリス(米) セカリツトN(佛)	アンプロイド
石炭酸縮合物 フォルマリン	(三) 熔融法製品	生地	ヘロリス(獨) アルバリツト(獨) ロイコリツト(獨) アガテイン(佛)	カーボロイド
	(四) 乾式法製品	粉末	着色ペーグライト(米、ホストライト(英) ケリツト(獨)	カーボロイド
尿素縮合物 フォルマリン	(五) 熔融式製品	生地	ボロパス(英・獨・佛) ジュベリツト(獨)	ヤープロイド
	(六) 乾式法製品	粉末	ピートル(英・米) アルヂユール(米) 粉トボロパス(英・獨・佛)	ヤープロイド
醋酸綿セルロイド	(七) 壓搾截斷製品	生地	セロン(獨) セラストイド(英) ウコイド、ロードイド(佛) ルーワリス(米)	アセチロイド
	(八) 乾式法製品	粉末	セラスチン(英) リセオン(英)	アセチロイド

法造製ドイロポーカ法造製 ドイロトクラ
ドイロブニア



世界の産額

次には少しく工業的立場からセルロイドを観察して見たいと思ふのであります、世界のセルロイド年産額は約四萬噸と云はれて居りますが、其内譯は大略次のやうであります。

世界年産額	四〇、〇〇〇噸
米 國	一一、〇〇〇噸
獨 逸	一〇、〇〇〇噸 乃至 一五、〇〇〇噸
日 本	六、〇〇〇噸

重要國産品

乃ち日本は世界第三位のセルロイド産出國となつてゐるのであります、金額にして年産額參千五百萬圓に達してゐるのであります、そのうち約貳千萬圓は輸出し、壹千五百萬圓を内地の需應に當てゝゐるのであります。

純粹なる國産輸出品

而してこの輸出する貳千萬圓は一つの原料も外國から仰いでゐないと云ふ點に於て、純粹なる國産國益でありまして重要輸出品としての地位を離れて考へて見ても、相當の敬意を拂つて然るべきかと思ふのであります。

セルロイド業

現在セルロイドの業務に従事してゐる人は、三千名と云はれ、その従業員五萬人を算して居り、その營業者従業員の家族を入れるとざつと三十萬人の人がこのセルロイドの製造乃至販賣によつて衣食してゐるのであります、これは樟腦を加へない計算でありますから之れも計算に入れるとしたら、蓋し莫大な數字に達するのでありませう。

輸出に對し惡影響

日本のセルロイド工業は、外國のそれに比して少しも遜色はないのであります、然るに日本

人自らがこれに就き必要以上の危険を云爲するに於ては、延いて外人に日本品が粗惡であると云ふ宣傳の機會を與へるやうな結果にもなり、輸出の減退を招致することが無いとも云へないのであります。

軍需品工場

また一面セルロイドの製造を業とする工場は一朝有事の秋にその設備を直に綿火藥の製造工場として利用し得るのであります、歐洲大戰の時網干セルロイド工場が露國の火藥を引受けて生産した等は顯著な事例の一つであります。

日常生活とセルロイド

我々の身邊を仔細に觀察しますと如何に多くセルロイド製品を利用しつゝあるかに驚かされるのであります、乃ち玩具は勿論、櫛、刷子、化粧品容器、文房具、家具、醫療器、自轉車附屬品等極めて多數が數へられるのであつて、若し一朝にして之等の全部を取去るとしましたな

らば如何に多くの不便を持ち來たすでありませう、尤も其内の或物は他の材料から造ることも出来ませうが、其爲にはセルロイドに比し、遙に多くの代價を支拂はなければなりません。

性質を知れ

要するに、セルロイドは、今申上げたやうに澤山の長所の中に、たつた一つの燃え易いと云ふ短所がありますが、世の中にはセルロイド以上に危険なものが少くないのでありまして、然も吾々は日常さう云ふものを利用しつゝあるのでありますから、セルロイドに限つて敬遠しなければならぬとは考へられないやうに思ひます、宜しく燃え易いと云ふ短所をよく知つて、其長所を利用すべきではありませんまいか。

以上大體のことを述べ終りましたので、私の講演はこれで打切りといたします、御清聴を謝します。

尙後に北島工學士の實驗がありますから御覽の程を願ひます。

實驗

工學士 北島弘藏氏

實驗材料

- 黒色火薬
- 人造絹糸
- 天然絹糸
- ゴム管
- エポナイト万年筆
- 新聞紙
- セルロイド板棒
- セルロイド容器
- 不燃性セルロイド

閉會の辞

小栗教授の御講演、並に北島工學士の御實驗により良くセルロイドの性質がお解りのこと、思ひます、セルロイドの原料は純國産であり、且つ輸出に重きをなしてゐることは、只今のお話の通りで御座います。

今回白木屋さんの火災に端を發し、各デパートさんからの返品が山となり、業者何れも非常なる困惑を感じてゐるのであります、どうか皆様の御理解ある御援助により、一日も早くセルロイドに對する危惧を去られ、元の状態に復歸するやう衷心からお願申上る次第であります。永い間御清聽を辱ふしまして有り難う御座いました、これを以て閉會といたします。

聲明書

(白木屋火災直後各方面へ左の聲明書を發送す)

拜啓愈御清榮奉賀上候 借而今回白木屋百貨店の火災につきましては慘害の重大誠に遺憾の至りに存し申候處之れが原因はセルロイドに起因し引火爆發有毒瓦斯發生等一般に報導せられ居り申し徒らにセルロイドに對する恐怖心をのみ増大せしむるが如く誠に痛心此事に御座候聞くところによれば原因はクリスマスツリーの電燈修理に際しスパークせしものが裝飾綿片へ燃え移り偶々之れが附近にありしセルロイド玩具に延燃せしものと承知仕り居り候

元來セルロイドは揮發性油の如く引火するものに無之又爆發物にも無之毒瓦斯發生のものにも無之候唯点火すれば燃焼強烈と云ふに止まり申候従つて加工製品其物につき斷然上述の如き危険性を云々すべきものに非ずと自信致し居り候

方今國産獎勵の聲盛なる時原料全部純國産を以て誇り然も重要物産として我輸出商品中重きをなす本産業の發展上之れを阻害し萎靡せしむるが如きに至りては國家産業政策上甚だ痛心に不堪次第に御座候聞くところによれば加工品販賣上取締の制定有之ものゝ如きもセルロイドの

純性質につき充分の御諒解を以て斯業の爲め國家の爲め妄説を排し倍舊の御後援の榮を賜はら
ん事を伏して願上奉り候

敬白

三四

昭和七年十二月十七日

東京市浅草區瓦町二六

東京セルロイド同業組合
紐長

寺本圭助

警視廳の實驗により判明したる

白木屋出火の原因

(昭和七年十二月廿日時事新報所載)

白木屋出火の原因につき警視廳では責任者電氣部員志村明(二〇)を取調べた結果玩具賣場のクリ
スマス裝飾に用ひた豆電氣の故障を修繕中、突然スパークし、その瞬間ソケットが傍にあつた
クリスマスツリーの金モールに接觸したかと思ふ利那、ツリーを覆つてゐた綿に燃え移り大事
に至つたと申立て、居るので、十九日午後保安部前田技師は現場に用ひた豆電氣三種、金モ
ール、綿及び百ボルトの電流を使用し實驗を行つた處、全く志村の申立て通りスパークした利那
電流は忽ち金モールのアンチ銅に通じこれを覆つた綿は一面に燃え上つた、此の實驗の結果、
電氣の傳導體アンチ銅を使用した金モールが今回の災禍を乍んだ最大の原因と判り、當局では

三五

金モールが裝飾用として百貨店のみならずパー、カフェー等に廣く用ひられてゐるので今後充分に注意する様警告してゐる。

昭和八年一月廿七日印刷
昭和八年一月三十日發行

【非賣品】

東京市淺草區瓦町二十六
著者 東京セルロイド同業組合

發行者 川田信衛
兼印刷者

東京市日本橋區濱町三ノ五
印刷所 久保贊保堂

東京市淺草區瓦町二十六番地
發行所 東京セルロイド同業組合

電話淺草 44070番

終

